

留 学 報 告 書

作成日:2018年3月21日

所属学部／研究科・学科／専攻	国際日本学部国際日本学科
留学先国	イギリス
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文: オックスフォード大学 現地言語: University of Oxford
留学期間	2017年10月～2018年3月
留学した時の学年	2年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	2年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。
帰国年月日	2018年3月13日
明治大学卒業予定年	2020年3月

留学費用項目	現地通貨 (ポンド)	円	備考
プログラム費用		2,796,000 円	授業料、宿舍費、食費一部含む
保険料		0 円	プログラム先による要求なし
授業料		0円	プログラム費用に含まれる
宿舍費		0 円	プログラム費用に含まれる
生活費		150,000 円	交際費等を含む
食費		27,000 円	平日(月～金曜日)は学校運営の食堂にて無料で食事が可能だが、土日は自炊が求められる。
渡航旅費		168,000 円	ANA
その他		180,000 円	長期休暇における旅行およびその他娯楽費やお土産代
合計		3,327,000 円	

滞在形態関連

1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート, 大学の宿舎など)
大学の宿舎(プログラム生同士によるシェアハウス)
2)滞在費
プログラム費にすべて含まれる
3)部屋の形態
<input checked="" type="checkbox"/> 個室 OR <input type="checkbox"/> 相部屋(同居人数)
4)設備について
<input checked="" type="checkbox"/> 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 水道 <input type="checkbox"/> ガス <input checked="" type="checkbox"/> 給湯 <input checked="" type="checkbox"/> シャワー <input checked="" type="checkbox"/> 風呂(浴槽) <input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input checked="" type="checkbox"/> エアコン <input checked="" type="checkbox"/> キッチン <input checked="" type="checkbox"/> インターネット環境 <input checked="" type="checkbox"/> 食堂 <input checked="" type="checkbox"/> 電話 <input checked="" type="checkbox"/> その他(IHコンロ(家によって異なる))
5)住居を探した方法:
大学の提供
6)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)
特に問題はないが、部屋の大きさが大きく異なる

現地情報

1)現地で病院にかかったことはありますか? 大学内の医務室/診療所や付属病院等で医療サービスを受けることは可能でしたか?
<input checked="" type="checkbox"/> 利用する機会が無かった <input type="checkbox"/> 利用した:
2)保険について。現地の医療保険に加入しましたか?
<input type="checkbox"/> した () <input checked="" type="checkbox"/> しなかった
3)留学前後での予防接種の必要の有無
<input checked="" type="checkbox"/> 有 (C型髄膜炎) <input type="checkbox"/> 無
4)学内外で問題があったときは誰に相談しましたか。留学先大学に相談窓口はありましたか?
プログラム担当のオフィスや週1のウィークリーレビュー
5)現地の治安はどうか? また現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか? 実際に窃盗等を含む犯罪に巻き込まれた場合、どのように対処しましたか?
基本的に平和、物乞いが多い
6)パソコン、携帯電話、インターネット(接続について)現地での利用はいかがでしたか? (例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェではWiFi接続が可能だったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)
特に問題はないが日本に比べるとやや弱い
7)現地での資金調達はどのように行いましたか?(例:現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)
キャッシュパスポートを利用した親からの送金
8)利便性、買い物はどうか? また現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば入力してください。
特に問題なし 市販薬および自分にあう保湿液、爪切り、耳かき、だし
9)授業料の支払方法、支払時期等について入力してください。(例:渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った、渡航前に留学先大学から指示があった、渡航後のオリエンテーションで支払いに関する案内があった等)
渡航前に指定された口座への外貨送金 デポジットと残金の2回払い
10)その他、生活等に関して参考となる事項を入力してください。

渡航について

1)ビザについて。ビザの種類を入力してください。
ビザの種類(F-1・J-1 など): なし
2)取得方法、提出書類、取得手続きにあたっての注意点等。
入国審査の際プログラムについての情報の提示を求められるため、先方より事前に渡される資料を持って行った方がよい
3)手続きに要した日数(提出書類の取得からビザ取得まで)
約 日
4)出国と帰国の日付を入力してください。(西暦で入力)
出国: 2017年10月10日 帰国: 2018年3月12日
5)経路を入力してください。(例:成田→シカゴ→ニューヨーク→シカゴ→成田)
羽田→ヒースロー(ロンドン)→羽田
6)現地での出迎え
<input checked="" type="checkbox"/> 有 (車による) <input type="checkbox"/> 無
7)到着後オリエンテーションの実施状況・期間・内容
特になし

卒業後の進路について

1)留学を通して生じた、今後の進路についての考えについて教えてください。
日本語学から言語全般への興味に推移 言語教員
2)留学前の単位取得や就職活動に対して工夫した点
無欠席

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
14 単位	<input checked="" type="checkbox"/> 手続き中 <input type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めて入力して下さい。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語訳):
English Language Focus and Development	
科目設置学部・研究科	
履修期間	<input checked="" type="checkbox"/> Fall <input type="checkbox"/> Winter <input type="checkbox"/> Spring
現地での単位数	()単位
本学での単位認定状況	<input checked="" type="checkbox"/> 手続き中 <input type="checkbox"/> 単位認定(本学で認定された単位数を入力して下さい)
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input checked="" type="checkbox"/> その他
授業時間数	1週間に90分が3~5回
担当教授	Alessandro Crucoli
授業内容	英文法および英単語、コロケーションについて
試験・課題など	試験はタームごとに一回、課題は週による
感想を自由に述べて下さい	コロケーション等英語を学ぶのにいい機会である

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語訳):
IELTS Technique and Practice	
科目設置学部・研究科	
履修期間	<input checked="" type="checkbox"/> Fall <input checked="" type="checkbox"/> Winter <input type="checkbox"/> Spring
現地での単位数	()単位
本学での単位認定状況	<input checked="" type="checkbox"/> 手続き中 <input type="checkbox"/> 単位認定(本学で認定された単位数を入力して下さい)
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他
授業時間数	1週間に90分が1回
担当教授	Alessandro Crucoli
授業内容	IELTS への対策(リーディング、リスニング、ライティング)
試験・課題など	リーディング・ライティングの課題が出される時がある
感想を自由に述べて下さい	IELTS を使う予定があるならよい授業だと思う

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語訳):
Guided Study and Research	
科目設置学部・研究科	
履修期間	<input checked="" type="checkbox"/> Fall <input checked="" type="checkbox"/> Winter <input type="checkbox"/> Spring
現地での単位数	()単位
本学での単位認定状況	<input checked="" type="checkbox"/> 手続き中 <input type="checkbox"/> 単位認定(本学で認定された単位数を入力して下さい)
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他
授業時間数	1週間に180分が0~1回
担当教授	Bruse, Patricia Wimmer
授業内容	美術館巡りや工場見学などフィールドワーク
試験・課題など	エッセイを書くことがある
感想を自由に述べて下さい	

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語訳):
Presentation Skills	
科目設置学部・研究科	
履修期間	<input checked="" type="checkbox"/> Fall <input checked="" type="checkbox"/> Winter <input type="checkbox"/> Spring
現地での単位数	()単位
本学での単位認定状況	<input checked="" type="checkbox"/> 手続き中 <input type="checkbox"/> 単位認定(本学で認定された単位数を入力して下さい)
授業形態	<input type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input checked="" type="checkbox"/> その他
授業時間数	1週間に180分が0~1回
担当教授	Alessandro Crucoli, Patricia Wimmer
授業内容	プレゼンのトピックが提示され、それに沿ったものを行う
試験・課題など	最終プレゼンあり
感想を自由に述べて下さい	時間制限が厳しくないため、だれることがある

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語訳):
Academic Writing	
科目設置学部・研究科	
履修期間	<input checked="" type="checkbox"/> Fall <input checked="" type="checkbox"/> Winter <input type="checkbox"/> Spring
現地での単位数	()単位
本学での単位認定状況	<input checked="" type="checkbox"/> 手続き中 <input type="checkbox"/> 単位認定(本学で認定された単位数を入力して下さい)
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他
授業時間数	1週間に90分が1回
担当教授	Alessandro Crucioli
授業内容	エッセイおよびレポートの書き方についての授業
試験・課題など	Lecture 後のエッセイ含む
感想を自由に述べて下さい	基本的に Research Paper Writing と同じである

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語訳):
British Culture Studies	
科目設置学部・研究科	
履修期間	<input checked="" type="checkbox"/> Fall <input checked="" type="checkbox"/> Winter <input type="checkbox"/> Spring
現地での単位数	()単位
本学での単位認定状況	<input type="checkbox"/> 手続き中 <input type="checkbox"/> 単位認定(本学で認定された単位数を入力して下さい)
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他
授業時間数	1週間に90分が1~2回
担当教授	それぞれの内容による
授業内容	Lecture 形式の場合もあれば授業形式の場合もある。Lecture 後はエッセイの提出が求められる
試験・課題など	場合によっては事前資料の配布あり
感想を自由に述べて下さい	ビジネスにおける倫理の話から映画までトピックは多岐にわたる

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語訳):
English Literature	
科目設置学部・研究科	
履修期間	<input checked="" type="checkbox"/> Fall <input checked="" type="checkbox"/> Winter <input type="checkbox"/> Spring
現地での単位数	()単位
本学での単位認定状況	<input checked="" type="checkbox"/> 手続き中 <input type="checkbox"/> 単位認定(本学で認定された単位数を入力して下さい)
授業形態	<input type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input checked="" type="checkbox"/> その他
授業時間数	1週間に180分が0~1回
担当教授	
授業内容	
試験・課題など	
感想を自由に述べて下さい	

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語訳):
Business Skills	
科目設置学部・研究科	
履修期間	<input type="checkbox"/> Fall <input checked="" type="checkbox"/> Winter <input type="checkbox"/> Spring
現地での単位数	()単位
本学での単位認定状況	<input checked="" type="checkbox"/> 手続き中 <input type="checkbox"/> 単位認定(本学で認定された単位数を入力して下さい)
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他
授業時間数	1週間に90分が4回
担当教授	Alessandro Cruciosi, Patricia Wimmer
授業内容	ビジネス英語等を学ぶ
試験・課題など	後期に試験あり
感想を自由に述べて下さい	

留学に関するタイムチャート

2016年 1月～3月	
4月～7月	TOEFL iBT の結果提出 出願
8月～9月	
10月～12月	選考・結果発表
2017年 1月～3月	
4月～7月	振込
8月～9月	パッキング等
10月～12月	10月:留学開始 12月:中間試験
2018年 1月～3月	3月:期末試験、留学終了
4月～7月	
8月～9月	
10月～12月	

留学体験記

留学しようと決めた理由	これは言わずもがなですが、自分の英語力の向上が第1の目的です。否応なしに英語を使う環境に身を置くことでさらなる成長を期待しました。第2の理由としては、今までに海外渡航経験がなかったため、単純な経験として行ってみたいと考えたからというのがあげられます。さらに付け加えると、私は外国語として見る日本語というものに少し興味を持っていたため、どのような日本語教育がなされているかを見てみたかったというものも挙げられます。
留学のためにした準備、しておけば良かったと思う準備	まず、事前に行った準備として、オックスフォードについての情報収集です。オックスフォード大学はいくつものカレッジからなっているため道に迷ってしまうことが少なくありません。また、歴史も長いので、ある程度学んでから留学先に向かいました。また、イギリスはアーサー・コナン・ドイルやアガサ・クリスティーなどの文学でよく知られる国であったため、少しばかり本を読んでから行きました。しておけば良かったことは、シェイクスピアなど英文学への知識を深めておけば、より楽しめたのではと思います。
留学中に役立った書籍、ウェブサイト等	「不思議の国のアリス」などオックスフォードにゆかりのある本は、文化理解および英語そのものへの理解を深めるのに役立ちました。また、「日本語教育学」のテキストとして利用されている書籍は外国人に日本語を教える際に役に立ちました。ほかには全般として言うことができますが Graded Reader は英語を簡単に読むことができ、語学留学の質を高め、さらにハードカバー全般もそれを後押しすることを可能にしていたため、とても役に立ちました。本屋は Blackwells と Oxford Press Shop がおすすめです。
この留学先を選んだ理由	基本的にはアメリカ英語とイギリス英語の違いというものに興味があり、それを体験するために英国に留学したいと考え、この留学プログラムへの参加を希望しました。また、かの有名なオックスフォード大学で学べるということもあり、人脈、および広い知識を得、さらに自分の見識を深め、興味を刺激される分野への出会いを期待し、ここへの留学を決定しました。また、OUJS を通しての日本語教育のノウハウや日本語を見直すということへの期待を含めてここへの留学を希望しました。
大学・学生の雰囲気	大学の雰囲気としては歴史的な建物が多く残っており、その規模に圧倒されます。街そのものがもはや「オックスフォード大学」です。また、全体的に多国籍であり、観光客も多いという印象を受けました。学生は全体的に気さくでフレンドリーな人が多く、こちらの英語が十分でなくとも、しっかりと聞いてくれます。また、お酒がとても好きなので、よく活動の後にパブに行って飲むといったことを行っていました。また、バックグラウンドも違うため、様々な発音と接する機会がありました。
滞在先の雰囲気(寮・アパート・ホームステイ・シェアハウス)	同じプログラムの日本人同士でのシェアハウスとなっており、土日は食事を共にすることが少なくないため、確実に距離を縮めることができると思います。それと同時に1人1人の部屋はしっかりと用意されているため、自習にもしっかりと取り組むことができる環境となっていました。また、現地でできた友人等も呼べるため、非常に住み心地の好い空間だったと思います。教室との距離も近く、朝起きてからすぐに勉強できるのも魅力の1つです。
交友関係	OUJS の Welcome Drink では日本語を学びたい人、日本語ができる人、もしくはどりあえず日本に行ってみたい人などと接する機会があり、現地の友人を増やすには非常にいい機会だと思います。その中には、オックスフォードで日本について学んでいる人ももちろんいます。また、仲良くなればともパブに行くこともカレッジの案内をしてもらうことも可能です。また、OUJS に加えて society に参加すれば共通の趣味を持った友達を作ることのできるため、是非とも参加していただきたいと思います。
困ったこと、大変だったこと	基本的にカレッジの食事はあまりおいしくありません。そのため、日本食が恋しくなることも少なくありませんでした。また、OUJS の活動ではどこまで日本語を教えたのかわからないにも関わらず、先生をやるように頼まれることもあったので、その時は少し戸惑った覚えがあります。さらには、やはり語学留学プログラムということで日本人同士が集められているため、英語を話す機会は自分で探し出す必要があります。また、イギリスは物価が高いため、何かを買うときに非常にお金がかかります。
学習内容・勉強について	授業ではとても基本的な文法を中心に行ったり、エラーコレクションを行ったりと、やはり語学留学らしく文法中心の授業内容となっているため、少し物足りなくも感じました。しかしながら、エッセイの添削等を見ると文同士のつながりや細かいコロケーションの違いまでしっかりとチェックしてくれていたため、自分の中の基礎を見直すいい機会だったと思います。ただ、先述した通り、より学問的なものを求めていた人にとっては物足りなく感じてしまうと思います。

課題・試験について	課題も試験も授業に沿ったものが出るため文法や添削などが中心になったり、IELTSの模擬テストを解いたりするため、とてつもなく難しいわけではありません。しかしながら、後期はコロケーション等を問われることが増えるため、シンプルに自分の努力が問われます。また、後期では毎週 700 文字のエッセイの課題が出され、前期よりも忙しくなります。試験では 500 文字のエッセイを 90 分以内に書くことを求められるので自らの英語力も問われます。
大学外の活動について	ソサエティーなどは探せばたくさんあるので、いくつか行ってみることをお勧めします。それらを通してネイティブスピーカーと関わる機会をもち、自らの能力アップにつながると考えています。加えて、オックスフォード内には大規模の博物館が多く存在しており、全て無料で入れるため機会があれば行ってみるのをお勧めします。また、ブラックウェルズやオックスフォードプレスには多くの専門書や本があるので興味のある分野の本に出会うことができます。
留学を志す人へ	プログラム内容は非常にベーシックなものなので、より専門性を高めたいがゆえに海外留学をする人にはあまりお勧めできるプランではないかもしれませんが、漠然と英語力を伸ばしたい人や言語学に興味がある人は、言語を言語として見つめる、もしくは言語を分解してみるいい機会かもしれません。ただ、このプログラムを最大限に享受のであれば、授業内容+aが必要となります。そのため、「語学留学をしたい人」「英語が苦手な人」「活発な人」が行くととてもいいプログラムになると思います。

一週間のスケジュール(例)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
午前中	授業	授業	授業	授業	授業	読書	クラブ活動(剣道)
	授業	授業	授業	授業	授業	読書	クラブ活動(剣道)
午後	昼食	昼食	昼食	昼食	昼食	昼食	昼食
	授業その後宿題ないし自習	授業その後自習	授業、その後散策(本屋、博物館めぐり)	授業	授業	宿題もしくは読書	昼寝
夕刻	夕食	夕食	夕食	OUJSでの活動(日本語教育)	夕食	夕食	夕食
夜	クラブ活動(剣道)その後パブで会話	宿題、もしくはエッセイ	エッセイ、宿題、自習その後読書	パブ、その後読書	クラブ活動、その後パブ	友人との会話、読書	自習、読書